

事業シート(平成31年度予算)

事業名	20940 東京事務所運営事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約
						款	2	総務費		個別分野	3	行財政運営	
						項	1	総務管理費		施策概要	1	効率的・効果的な行政運営の推進	
						目	9	企画費		根拠計画			
担当課	企画部	ブランド戦略課	内線	2278									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 首都圏における日常的な活動拠点の確保、情報収集・発信機能の強化 国内外での地場産品の販路拡大、飛騨高山ブランドの強化 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 東京事務所を設置し、府省や関係団体等との連絡調整を行うほか、情報収集及びシティセールスその他の市政推進に資する活動を行う
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	9,254	8,283	9,254			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(職員派遣事業雑入)		396				
一般財源	9,254	7,887	9,254			
個票枝番	主な事業内容					
	運営費	5,054	4,083	5,054		
	政策顧問の設置	4,200	4,200	4,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		9,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,966	9,074	9,074	△ 180	
8,966	9,074	9,074	△ 180	
査定額	説明			
4,874				
4,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 誘客促進関係 イベントでの誘客PR(7回)、メディアでの情報発信(11件)、市内旅行事業者の首都圏活動支援など 物販支援関係 レストランフェア実施(5件)、販路開拓支援及び物販イベント支援(26件)など 交流促進関係 大学ゼミ合宿誘致(3件)などの大学との連携推進、在京の飛騨地域出身者との人脈拡大、移住相談など 市担当課業務支援 各課の首都圏業務の支援、戦略派遣職員の一元的管理など 政策顧問 ブランド戦略・行政改革・地方創生等の重要政策推進に関する市長・関係部署等への指導や助言、人脈の仲介や情報収集など(延べ113回)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 東京事務所は、職員が東京に駐在することの時間的・場所的な優位性を生かし、主体的かつ機動的に各種営業を行うことで成果を上げるとともに、市担当課の首都圏業務の連絡調整窓口として幅広く機能している。 政策顧問は、高度な知見を生かして各種施策に適切な助言を行い、効果的な施策展開を促すとともに、豊富な人脈を生かして国や関係機関等との橋渡し役として各種調整を担っていただいている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 東京事務所を拠点とし、高山市の首都圏活動を持続的に発展させる。 外部の知見と人脈を積極的に各種施策に活用する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 東京事務所の運営に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	21550 飛騨高山ブランド戦略推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・メイド・バイ飛騨高山認証制度を推進し、商品の付加価値を高めるとともに、新たな商品・製品を創出する試みを支援します。 ・飛騨高山ブランドの大都市圏や海外への販路開拓を強化するとともに、どこにいても飛騨高山ブランド商品が購入できるeコマース(ネット通販、ネットショップ、インターネット通販など)の仕組みを構築します。
			款	2	総務費		個別分野	2	商業		
			項	1	総務管理費		施策概要	3	新たな商業の創出		
			目	15	ブランド戦略推進費		根拠計画	飛騨高山ブランド戦略			
担当課	企画部	ブランド戦略課	内線	2278							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・飛騨高山ブランドコンセプト「飛騨高山の風土と飛騨人の暮らしが生み出す本物 それが飛騨高山ブランド」に基づき、市内の事業者や団体等の飛騨高山ならではの商品やサービスのブランド化の取り組みを支援するとともに、飛騨高山の有する様々な魅力や価値を市民や事業者とともに再評価し、磨き上げることで、飛騨高山に対する誇りの醸成や地域経済と地場産業の活性化を図る。</p>	概要	<p>・飛騨高山ブランドコンセプトに基づいたインナーブランディングの推進 ・外部有識者を活用し、ブランド戦略およびメイド・バイ飛騨高山認証制度の運用 ・地域団体商標制度を活用したブランド展開事業または地域ブランド確立に向けた新商品開発・販路開拓事業等に対して補助金を交付</p>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

	歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		20,975	12,469	25,410		
特定財源	国費()					
	県費(販路開拓支援事業補助金 1/2 等)	2,000	2,000	2,000		
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,900	1,400	3,900		
一般財源		17,075	9,069	19,510		
個票枝番	主な事業内容					
	経済観光アドバイザー			1,650		
	飛騨高山ブランド戦略会議等	580	216	580		
	インナーブランディングの推進	2,960	649	4,880		
	新商品開発、見本市出展等のブランド展開に対する支援	17,435	11,468	18,300		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		25,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
28,345	25,200	25,200	△ 210	
2,000	2,000	2,000	0	
26,345	21,500	21,500	△ 2,200	
査定額	説明			
1,650				
720				
4,530				
18,300	新商品開発、販路開拓等に対する支援			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山ブランド戦略推進本部会議の開催 3回 ・飛騨高山ブランド戦略会議の開催 5回 ・ブランド確立計画に基づく見本市の出展事業及び新商品開発事業に対して支援(4件 3,168千円) ・地場産業の販路開拓に対する支援(2件 8,300千円) ・地域の魅力体感ツアーの開催(4回 参加者数 159人) ・飛騨高山ブランド講演会、セミナーの開催(4回 参加者数 264人)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・新たにインナーブランディング事業として、地域の魅力体感ツアーや高校生ワークショップ等を実施した。参加者に好評だったこともあり、評価の結果を踏まえて、関係部局と連携しながら、引き続き飛騨高山ブランド戦略の浸透に地道に取り組んでいく必要がある。 ・飛騨高山製品のブランド力強化のための市補助制度のPRを広報や事業者団体との意見交換等を通じて行ったところ、補助金の活用件数は若干上昇したが、まだまだ活用状況は低い状況である。 ・ブランド戦略会議等を通じて認証制度を創設し、平成30年度より運用を開始することとなった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度のインナーブランディング事業の結果を踏まえ、引き続き関係部局と連携しながら、飛騨高山ブランド戦略の浸透に地道に取り組んでいく。 ・メイド・バイ飛騨高山認証制度の運用に伴い、各種支援制度の見直しや飛騨高山のものづくりを発展させる施策の充実を図っていく。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	ブランド力の高いものづくりの推進
担当課予算要求ポイント	・インナーブランディング事業の促進に要する経費を計上

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	21555 飛騨高山応援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	2	総務費		個別分野	1	観光	
			項	1	総務管理費		施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり	
			目	15	ブランド戦略推進費		根拠計画			
担当課	企画部	ブランド戦略課	内線	2278						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光客や移住者の増加及び地場産品の消費拡大等を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の増加を狙い、効果的な広告等を実施する。 ・観光案内などの各種情報を提供する。 ・市内視察や交流会を実施する。 ・広く市に対する意見を聴取する。
----	-----------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職人員件費を除く)		2,400	2,103	3,000		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,000	1,400	900		
一般財源		1,400	703	2,100		
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山「めでたの会」のPR	2,000	1,822	2,000		
	特別会員市内見学会、意見交換会	400	281	400		
	飛騨高山「めでたの会」会員交流会			600		
◎ 1	飛騨高山アンバサダーの設置					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		2,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,905	3,120	3,120	120	
	500	500	△ 400	
3,905	2,620	2,620	520	
査定額	説明			
1,700	会員募集チラシ等			
430	市内見学会、意見交換会			
490	めでたの会交流会(東京、名古屋、大阪)			
500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・会員募集のためチラシ、フェイスブック広告等を実施 ・特別会員を対象とした市内見学会を2回実施 ・特別会員やサポート会員に施設優待券付きの名刺や会報誌等を配付 ・フェイスブックによる各種情報発信の実施 ・特別会員65名、サポート会員86名、一般会員15,480名 計15,631名
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を活用し高山の魅力を発信することで、会員数の増加を図った。 ・特別会員を対象に実施している市内見学会は、会員相互の親交を深めるとともに、地域の取り組みや課題を知ってもらい、意見をいただく機会になっている。 ・サポート会員の意見を「めでたの会」の活動や市の施策などに活かすため、会員及び会員相互の交流を深めていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、SNS等で市の魅力を発信し、会員の増加を図る。 ・方面別の交流会を開催し、会員同士の交流を深め市への思いを共有することで応援の機運を高める。また、市に対する思いや意見を広く聴き、市の施策へ繋げる。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・地域の魅力が伝わる観光地づくりの推進
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・会員募集や会員活動の推進 ・市内視察や交流会開催に伴う経費を計上

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・ブランド戦略推進費へ移行

主要事業個票(平成31年度予算)

事業名	21555 飛騨高山応援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	企画部 ブランド戦略課		
			<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費				
枝番・内容	1 飛騨高山アンバサダーの設置		<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	総務管理費			内線	2278
			<input type="checkbox"/>			目	15	ブランド戦略推進費			作成年月	H31.1

事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光客や移住者の増加及び地場産品の消費拡大等を図る。	概要	・飛騨高山を積極的に応援する意向があり、高い技能と知名度を持つ外部人材を「飛騨高山アンバサダー」に任命し、飛騨高山ブランドの魅力・価値を発信いただく
----	-----------------------------	----	--

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	0
	補正等	0
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	500
主な経費	飛騨高山アンバサダー任命に要する経費	
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]	
--------	--

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	
--------	--

[スケジュール]	
----------	--

事業実績、評価等

[事業実績]	
--------	--

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	
[選出]	市と関係があり、全国的にも高い評価を得ている技能と知名度を持つ方のうち、市が認める方を選出 職種:料理人、デザイナー、建築家、舞踏家、作家、大学教授など 任期:特に定めない

[スケジュール]	
----------	--

事業シート(平成31年度予算)

事業名	21570 移住交流促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総 計 画	基本分野	6	協働・行政	市長公約	・国内外の大学生などのUターン、高山出身者のUターン、元気な熟年層(担い手・起業家候補)の移住促進などに取り組みます。 ・関係人口(高山市に関わりを持ち、短期間でも移住する人口=大学生、企業インターンシップ、研究者、他)増加による地域活性化を目指します。
			款	2	総務費		個別分野	2	交流		
			項	1	総務管理費		施策概要	2	移住の促進		
			目	15	ブランド戦略推進費		根拠計画				
担当課	企画部 ブランド戦略課	内線	2278								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・都市住民の移住を促進し、都市住民と地域住民との交流の場を増加させ、移住者の知識、経験等を活かした新たな地域づくりによって地域力の向上を図る。	概要	・移住相談窓口の設置 ・助成事業(住宅支援、就農移住支援) ・効果的なPR活動を展開 ・ふるさと暮らし体験施設「秋神の家」の運営
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
新規移住者数(年間)	293人		200人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29			H30		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	11,107	10,760	9,204			
特定財源						
国費()						
県費(ふるさと暮らし・移住促進事業費 1/3)		1,333	500			
その他(財産収入ほか)	4,414	7,348	514			
一般財源	6,693	2,079	8,190			
個票枝番	主な事業内容					
	ふるさと体験住宅の活用	1,692	1,492	1,104		
	移住者の家賃、空家の購入改修に対する支援	8,865	8,883	8,000		
◎ 1	移住者の就業に対する支援					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		9,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
15,279	19,504	19,504	10,300	
3,333	8,000	8,000	7,500	
514	514	514	0	
11,432	10,990	10,990	2,800	
査定額	説明			
1,204				
8,000				
10,000	東京23区からの移住に対する支援			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・移住相談会、セミナーでの移住相談の実施(名古屋2回) ・飛騨高山ふるさと暮らし・移住促進事業補助金の交付(家賃補助15件、取得・改修7件) ・ふるさと体験施設「秋神の家」の利用(21世帯53人) ・ふるさと体験施設「秋神の家」CATV・インターネット環境の整備 ・ものづくり人材をターゲットとした移住促進パンフレット作成
評価等	・移住者実績は293人となり昨年度より若干減少した。Uターン者が減っているため、今後はUターン者を増やす取り組みも推進していく必要がある。 ・ふるさと暮らし・移住促進事業補助金については年々利用者が増加し、多くの方にご利用いただいている。 ・ものづくり人材をターゲットとした移住促進パンフレットを活用し、ものづくりの後継者につながる移住者の獲得を目指す。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・移住定住の促進
担当課 予算要求ポイント	・ふるさと体験施設の管理に必要な経費を計上 ・飛騨高山ふるさと暮らし・移住促進事業補助金の増額
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成31年度予算)

事業名	21570 移住交流促進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	企画部 ブランド戦略課
枝番・内容	1 移住者の就業・起業に対する支援		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	総務管理費		
			<input type="checkbox"/>			目	15	ブランド戦略推進費		
						内線	2278	作成年月	H30.10	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・都市住民の移住を促進し、都市住民と地域住民との交流の場を増加させ、移住者の知識、経験等を活かした新たな地域づくりによって地域力の向上を図る。	概要	・県のマッチングサイトを活用した移住者の就業・起業に対する支援
----	---	----	---------------------------------

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	0
	補正等	0
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	10,000
主な経費		
	ふるさと暮らし移住・定住促進事業補助金	
対前年度増減額(当初予算)		10,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等

[事業実績]	
--------	--

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定
----------------	---

事業内容・スケジュール

[事業内容]	
--------	--

[スケジュール]	
----------	--

事業実績・評価等

[事業実績]	
--------	--

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
----------------	---

事業内容・スケジュール

[事業内容]	【対象者】 高山市へ移住し、岐阜県内の中小企業等に就業、又は県内で起業したもので、下記の①又は②を満たすもの ①5年以上東京23区に在住していた者 ②連続して5年以上東京23区への通勤をしていた者 中小企業等：岐阜県が構築する就業支援マッチングサイトに掲載されている企業 【補助額】 ・単身者：600千円 ・2人以上の世帯：1,000千円 (財源：県支出金 3/4)
--------	---

[スケジュール]	
----------	--